

日程	時間	会場	セッション名	演題名	演題番号	氏名 (敬称略)	E-learning 可否
24日 (土)	13:20- 14:20	A会場	特別講演1	AMR2020 —我が国の薬剤耐性の現状— 皮膚科医に向けたメッセージ	SL1	菅井 基行	可
25日 (日)	11:10- 12:10	A会場	特別講演2	New insight into the mechanism underlying the "acneiform" eruption to EGFR and MEK inhibitors	SL2	Lars E. French	可
25日 (日)	8:50- 9:50	A会場	緊急企画 コロナ関連	COVID-19との対峙 —私たちの経験と英知を結集して—	緊急	舘田 一博	可
24日 (土)	10:00- 11:00	B会場	教育講演1	内科医の立場からみた血管炎診療の現状	EL1-1	土橋 浩章	可
				ANCA 関連血管炎の疫学と臨床的課題	EL1-2	佐田 憲映	可
25日 (日)	9:00- 10:00	B会場	教育講演2【共通講習 医療倫理】	医学研究における法と指針	EL2	古田 淳一	可
24日 (土)	10:00- 12:00	A会場	Cutting Edge Symposium	Mast cells and skin microbiome: friends or foes.	CESY-1	Anna Di Nardo	可
				How quality of life helps you in the clinic	CESY-2	Andrew Y Finlay	可
24日 (土)	8:50- 9:50	A会場	シンポジウム1	皮膚科医からみた掌蹠膿疱症性骨関節炎	SY1-1	山本 俊幸	可
				整形外科医から見たPAO	SY1-2	辻 成佳	可
24日 (土)	14:30- 16:30	A会場	シンポジウム2	角層と皮膚細菌叢	SY2-1	天谷 雅行	可
				真菌マラセチアと皮膚炎 —皮膚マイクロバイオーム解析は何を明らかにしたのか—	SY2-2	杉田 隆	可
				黄色ブドウ球菌とクオラムセンシング	SY2-3	松岡 悠美	不可
24日 (土)	14:30- 16:30	B会場	シンポジウム3	皮膚科医の立場での「皮膚外科学」と皮膚がんへの取り組み	SY3-1	松下 茂人	可
				皮膚科と形成外科の二人三脚で行う皮膚悪性腫瘍の 治療 —愛媛大学の場合—	SY3-2	森 秀樹	可
				形成外科を経た皮膚腫瘍科医の立場からの皮膚悪性 腫瘍の診断と治療の考え方	SY3-3	堤田 新	可
25日 (日)	10:10- 11:10	B会場	シンポジウム4	皮膚科医の眼はAIを超えるか	SY4-1	橋爪 秀夫	可
				AIの目:重症薬疹の早期診断	SY4-2	阿部 理一郎	可
25日 (日)	13:30- 15:30	A会場	シンポジウム5	脂腺母斑の自然史の病理	SY5-1	田中 了	可
				マイコバクテリウム感染症の病理	SY5-2	山口 さやか	可
				軟骨疾患の病理	SY5-3	岡田 悦子	可
				Miescherの名を関する皮膚疾患/皮膚病理用語	SY5-4	後藤 寛之	可
25日 (日)	13:30- 14:30	B会場	日本皮膚科学会専門医指導医講習 会	専門医制度とその最新情報	指導医1	石河 晃	可
				専門医資格の更新	指導医2	佐山 浩二	可